

## 役員名簿

### 理事・監事

(平成29年7月1日現在)

役職名	氏名	所属
理事長	百島 則幸	理学博士 九州大学名誉教授(放射化学)
副理事長	島岡 隆行	工学博士 九州大学大学院工学研究院教授(環境システム工学・廃棄物工学)
副理事長	橋本 利巳	前福岡県福祉労働部理事
業務執行理事	内田 唯史	工学博士 当協会事業本部長兼普及啓発部長
業務執行理事	高木 満郎	当協会経営本部長
理事	出光 一哉	工学博士 九州大学大学院工学研究院教授(原子力)
理事	大上 和敏	理学博士 大分大学教育学部准教授 前当協会評議員(地球化学)
理事	木村 淳一郎	九州電力株式会社 ビジネスソリューション統括本部 地域共生本部(環境)部長
理事	勢一 智子	西南学院大学法学部教授(環境法学)
理事	関根 雅彦	工学博士 山口大学大学院創成科学研究科教授(衛生工学・環境工学)
理事	二渡 了	工学博士 北九州市立大学国際環境工学部教授(環境工学・環境管理学)
監事	石内 英光	株式会社ふくおかフィナンシャルグループ 監査役
監事	甲能 市郎	甲能公認会計士事務所 所長

### 評議員・顧問

役職名	氏名	所属
評議員(会長)	浅野 直人	福岡大学名誉教授 前当協会理事(法学・環境学)
評議員	杉原 真司	理学博士 九州大学アイソトープ統合安全管理センター准教授(放射化学)
評議員	薛 孝夫	農学博士 西日本短期大学緑地環境学科特任教授(保全生態学)
評議員	田中 昭代	医学博士 九州大学大学院医学研究院講師(環境医学)
評議員	中村 明	九州電力株式会社 常務執行役員 発電本部本部長
評議員	平松 和昭	農学博士 九州大学大学院農学研究院教授(環境水理学・環境水文学)
評議員	藤岡 祐一	工学博士 福岡女子大学国際文理学部教授(環境化学・化学工学)
評議員	松藤 康司	工学博士 福岡大学工学部教授(衛生工学・廃棄物工学・環境微生物)
評議員	弓削 こずえ	農学博士 佐賀大学農学部准教授(灌漑工学・利水工学)
顧問	持田 勲	工学博士 九州大学名誉教授 前当協会理事長(材料化学・プロセス工学)
技術顧問	川野 田實夫	大分大学名誉教授 前当協会副理事長(環境科学)
技術顧問	松岡 信明	理学博士 前当協会副理事長(放射化学)

### 技術諮問委員

役職名	氏名	所属
技術諮問委員	宇野 誠一	水産学博士 鹿児島大学水産学部准教授(環境毒性学・環境化学)
技術諮問委員	久場 隆広	工学博士 九州大学大学院工学研究院教授(環境工学)
技術諮問委員	小出 秀雄	経済学博士 西南学院大学経済学部教授(環境経済学)
技術諮問委員	Sergei Y. Tolmachev	United States Transuranium and Uranium Registries College of Pharmacy, Washington State University 理学博士 ワシントン州立大学准教授(保健物理・放射化学)
技術諮問委員	西田 哲明	理学博士 前近畿大学産業理工学部教授(環境材料化学)
技術諮問委員	早瀬 隆司	工学博士 長崎大学大学院水産環境科学総合研究科教授(環境政策学・環境行政学)
技術諮問委員	久留 百合子	株式会社ビスネット 代表取締役
技術諮問委員	逸見 泰久	理学博士 熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター教授(動物生態学)
技術諮問委員	矢野 真一郎	工学博士 九州大学大学院工学研究院教授(環境水理学)
技術諮問委員	渡辺 公一郎	理学博士 九州大学大学院工学研究院教授(地球資源化学)

## 編集後記

このたびは、「環境管理」をお読みいただきありがとうございます。本号から編集を担当させていただきます総合企画室・東京事務所長の松崎と申します。よろしくお願いたします。

さて、本号では、二つのテーマについて特集を組みました。一つは「災害と廃棄物」、もう一つが「地球温暖化」です。いずれも、解決すべき喫緊の課題であります。昨年4月に発生した熊本地震では、甚大な被害とともにその復興にあたっての災害廃棄物の処理が大きな社会問題としても取り上げられています。また、近年の地球温暖化問題については、時として、私達の生活を脅かしかねない災害をも引き起こす気温上昇現象に対して、緩和策を検討することはもとより、その変化に適応して食料被害の防止、水害をはじめとする各種災害の防止を積極的に検討する姿勢も求められています。被災時に私達が何をすればよいか、常日頃からその準備を整えておかなければなりません。

本号の特集にあたっては、この地球温暖化問題に対する対策の新しい方向性としての地球温暖化適応策を考えるため、専門家による座談会を企画しました。ご参加いただいた先生方には、お忙しい中、大変有意義なご意見をいただき、心より感謝申し上げます。

次号でも専門家と当協会職員の座談会（対談）を開催する予定としております。ご期待いただければ幸いです。

巻頭言は、福岡大学名誉教授の浅野先生に今回の二つのテーマ（災害と廃棄物、地球温暖化）に沿って、ご執筆いただきました。今から思い返せば、厚顔無恥なお願いをしてしまったとお恥ずかしいばかりですが、浅野先生には、快くお引き受けいただき、環境行政の根幹となる第5次環境基本計画と持続可能な開発目標（SDGs）について、丁寧にご教示いただきました。その内容は、近視眼的に専門的なことばかりに目を奪われないよう、もっと身近なところからという私達への的確なアドバイスだと感じております。

特集Ⅰの「災害と廃棄物」では、九州大学の島岡先生に、災害廃棄物の発生量の推計方法として、過去の事例に基づき様々な計算方法があるものの、災害の発生状況

や公費解体の対象範囲の違いで大きく変わり、実態と整合しないことや、現地にて災害廃棄物発生量を迅速に推計する手法として、ドローンや画像解析ソフトの活用例をご紹介いただきました。

また、京都大学の浅利先生には、災害廃棄物の対応が、大規模災害が発生するごとに進んでいることや、東日本大震災が契機となり、自治体にて災害廃棄物の備えが求められるようになった経緯をわかりやすくご説明いただきました。日頃の対応が、全体の対策の実効性を支えることとなります。

特集Ⅱの「地球温暖化」では、地球温暖化適応策の概要について、国立環境研究所の脇岡先生にご執筆いただきました。コンパクトにまとめていただいた内容は、自治体、地域センター、推進員の皆様には、非常に参考になるのではないかと思います。また、ご寄稿いただいた脇岡先生には、全国地球温暖化防止活動推進センター専務理事の岩田様と当協会職員の3名でご対談を頂きました。進行役である私が、「緩和策よりも適応策のほうが、コストが低い」と言うある専門書の言葉を鵜呑みにし、得意げにお聞きしたところ、見事に反論されてしまい、浅学を思い知ることになってしまいました。

また、九州大学の早瀬先生には、日本の温室効果ガスの排出状況や温室効果ガスの計算について執筆いただきました。私も福岡県の温室効果ガスの発生量計算を5年ほど経験しましたが、その頃の疑問が、このご寄稿によって漸く解消されました。

このほか、当協会では、自主研究として毎年研究課題を設定し、環境問題解決のための技術開発や解析を進めております。今回、本号では水域環境の保全、生物生態系の保全、DNA分析、ドローンによる調査などに関する自主研究報告を5報、掲載しました。このほか、「事業報告」として、当協会内に普及・啓発を目的に設置された「エコアクション21地域事務局ECO-KEEA九環協」、「福岡県地球温暖化防止活動推進センター」のそれぞれの活動内容を紹介いたしました。

最後に、お忙しい中ご寄稿いただいた先生方と職員の皆様にあらためて感謝申し上げます。（松崎）

一般財団法人九州環境管理協会 会報

「環境管理」第46号

平成29年8月1日発行

発行者 百島 則幸

発行所 一般財団法人九州環境管理協会

〒813-0004 福岡市東区松香台1-10-1

TEL (092) 662-0410(代)

FAX (092) 662-0411

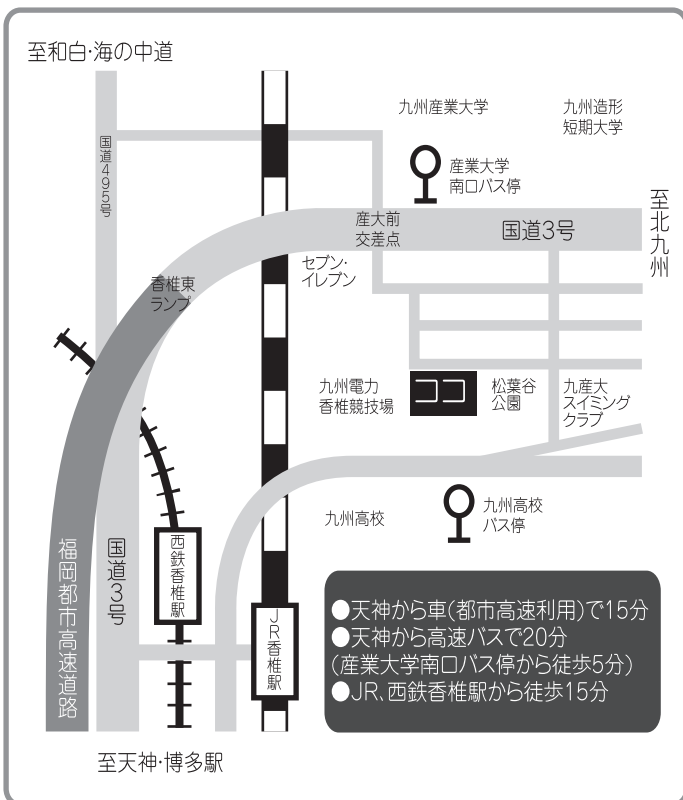
## ～環境に関する各種課題の解決へ向けて～

環境コンサルタント・シンクタンクとして、  
 お客様のパートナーで有り続けたいと考えております。  
 住民及び関係機関、地元有識者の意見、助言を積極的に取り入れ、  
 各地域に密着した解決法を提案します。  
 精度管理を徹底し、高品質の分析・調査・計画・設計を提案し  
 地域環境の向上に貢献します。

計画・設計	環境基本計画 地球環境保全計画 都市及び地方計画 農村環境計画 ビオトープ計画 公園・緑地計画設計 等
予測・解析	環境アセスメント 数値シミュレーション GIS解析 景観シミュレーション 環境・都市情報システム開発 等
調査・分析	海洋調査 植生・動物調査 生態系調査 生物分類・同定 地下水流動調査・解析 環境分析 ダイオキシン類分析 等 環境放射能測定・調査・解析 放射性炭素年代測定 等
公益事業	おもしろサイエンス(科学実験講座) 研究・開発 環境啓発冊子出版 等
指 定	土壌汚染対策法に基づく指定調査機関【環 2003-1-256】 福岡県地球温暖化防止活動推進センター【20 環政第 2198 号】 エコアクション 21 地域事務局 ECO-KEEA 九環協【認定番号 1-033】
登 録	建設コンサルタント 計量証明事業(濃度・音圧・振動加速度レベル) 特定計量証明事業(ダイオキシン類) 飲料水適正検査 作業環境測定 温泉成分分析検査 ISO9001 認証(調査分析部)



一般財団法人  
**九州環境管理協会**



### ■本部

〒813-0004 福岡市東区松香台1丁目10番1号  
 TEL(092)662-0410 FAX(092)662-0411  
 E-mail: syougai@keea.or.jp

### ■福岡県地球温暖化防止活動推進センター(本部内)

TEL(092)674-2360 FAX(092)674-2361  
<http://www.fccca.jp/>  
 E-mail: fccca@keea.or.jp

### ■エコアクション21地域事務局 ECO-KEEA九環協(本部内)

<http://www.keea.or.jp/fukyu.html>  
 E-mail: ea21@keea.or.jp

### ■北九州支所

〒804-0084 北九州市戸畑区幸町7-9  
 エクレール戸畑駅東1107  
 TEL(093)873-9095 FAX(093)873-9096  
 E-mail: syougai@keea.or.jp

### ■大分支所

〒870-1177 大分市富士見が丘西3-17-5  
 TEL(097)542-3020 FAX(097)542-3021  
 E-mail: syougai@keea.or.jp

### ■東京事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-7  
 富田屋ビル7F-B  
 TEL(03)6257-3028 FAX(03)6257-3029  
 E-mail: syougai@keea.or.jp

### ■長崎支所

〒852-8027 長崎市城山台1-12-6  
 TEL(095)818-1980 FAX(095)818-1981  
 E-mail: syougai@keea.or.jp

### ■佐賀支所

〒849-0931 佐賀市鍋島町大字蛸久120  
 TEL(0952)36-7268 FAX(0952)36-7269  
 E-mail: syougai@keea.or.jp